2025年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
32403	簿記基礎演習 Bookkeeping basic exercise	二村　建也	実務経験のある教員による授業科目である		1	選択	1.2前期

科目の概要

簿記は株式会社などの企業、小規模な店舗、官公庁といった各種組織・機関で行われている幅広い事業活動をお金の面で記録する技術であり、また財務諸表（決算書）を作る基盤でもあります。ビジネスの多様化が進む現代で自立したライフスタイルをデザインするために専門的知識を修得することはディプロマ・ポリシーの③に相当し、その知識・技能の一例として簿記の基礎を修得する。★中小企業診断士として企業の財務会計についてコンサルティングをしてきた経験を活かし、簿記の基礎を解説する。

学修内容	到達目標
① 簿記の目的を理解する。 ② 簿記独自の分類方法である仕訳の意味を理解し、仕訳の方法を知る。 ③ 仕訳を集計して帳簿に記録する手順を知る。 ④ 試算表の意味を理解し、作成方法を知る。	① 簿記の目的を説明することができる。ディプロマ・ポリシーの③に相当する。 ② 取引を仕訳し、転記し、集計して試算表を作成できる。ディプロマ・ポリシーの③に相当する。 ③ 仕訳を集計して帳簿に記録できる。ディプロマ・ポリシーの③に相当する。 ④ 試算表の意味を理解し、作成できる。ディプロマ・ポリシーの③に相当する。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	ア．簿記を使うために必要な知識について、教科書を使って自己学修することができる。 イ．自ら練習する態度を身に付けることができる。
	働きかけ力	
	実行力	ア．仕訳を行うために必要な思考を、反復練習により身に付けることができる。 イ．目標を設定し、最後までやり遂げることができる。
考え抜く力	課題発見力	簿記のルールに基づいて、企業や店舗などで日常的に行われる仕訳、記帳、会計管理を事業運営と関連づけて課題を発見し、解決方法を提案することができる。
	計画力	
	創造力	簿記という手段により、一つの事柄を多面的に捉えることを学び、固定概念にとらわれない情報理解のきっかけを手に入れることができる。
チームで働く力	発信力	課題に取り組むうえで、自分の考えを相手に説明できる機会が期待でき、聞き手に伝わりやすいように工夫して発表することができる。
	傾聴力	課題に取り組むうえで、他人の意見を確認して、その内容を自分の学びに活かすことができる。それを踏まえた自分の意見も述べることができる。
	柔軟性	
	情況把握力	
	規律性	遅刻、無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。
	ｽﾄﾚｽｺﾝﾄﾛｰﾙ力	

テキスト及び参考文献

テキスト：『よくわかる簿記シリーズ　合格テキスト　日商簿記3級　ver.15.0』、TAC簿記検定講座、TAC出版（2025年）、定価：2,200円（税込）
参考文献（問題集）：
『よくわかる簿記シリーズ　合格トレーニング　日商簿記3級　ver.15.0』、TAC簿記検定講座、TAC出版（2025年）、定価：1,650円（税込）

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：簿記応用演習
簿記検定（日商簿記初級・3級）

学修上の助言	受講生とのルール
簿記は知識を一つひとつ積み上げていくことで理解できる科目です。毎回の授業では新しい用語を学び、その内容を次回以降の授業で使います。例題や練習問題を実際に手を動かして解くことが効果的です。	毎回の授業にさいして予習・復習をしてください。授業には集中して参加してください。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①				
				②				
				③				
				④				
	平常評価	小テスト	40	①	✓			3回の小テストを行う（第5回・第9回・第15回）。配点は順に12点、12点、16点。①各小テストの前の回までに学んだ内容を正しく理解できているか確認する。②テキストの例題や確認問題を一部アレンジした問題を小テストで出題する。
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
		レポート	50	①	✓			課題レポートを3回提出してもらう。配点は順に15点、15点、20点。テキストや授業で取り扱った内容をもとに独自の問題を作り、その解答と解説をセットにして提出してもらう。次の技能レベルをもって合格の基準とする。 学んだ内容を網羅的に組み合わせた問題を作成でき、仕訳のルールなどと関連づけて正しく解答・解説を記述できる。……S 学んだ内容を網羅的に組み合わせた問題を作成でき、仕訳のルールなどと関連づけて解答・解説を記述できる。……A 学んだ内容をもとに問題を作成でき、仕訳のルールなどと関連づけて解答・解説を記述できる。……B 学んだ内容をもとに問題を作成できる。……C Cのレベルに達していない。……F
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	0	①				
				②				
				③				
				④				
学修行動		社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			（主体性） テキスト・資料以外の問題に自主的に取り組むことができる。 （課題発見能力） 応用問題に対して全体的に的確なポイントの整理ができる。 （実行力） 予習復習を確実に行い、新たな問題に取り組むことができる。 （創造力） 実社会での必要性をイメージできる。 （発信力） 課題のポイントを相互に説明できる。 （傾聴力） 授業内容を十分に把握でき、わからない点を整理できる。 （規律性） 遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。欠席した場合は欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
S：期中の取引を仕訳でき、総勘定元帳への転記や合計残高試算表の作成を正しく行える。日商簿記検定3級の試験のうち、「簿記の基本原理」と「諸取引の処理」に関する問題を正しく解け、「簿記の基本原理」「諸取引の処理」に基づいた正しい解説ができる。 A：期中の取引を仕訳でき、総勘定元帳への転記や合計残高試算表を正しく行える。日商簿記検定3級の試験のうち、「簿記の基本原理」と「諸取引の処理」に関する問題を正しく解ける。	B：期中の取引を正しく仕訳でき、5つのグループと各勘定科目の増加・減少・発生・消滅と関連づけて解説できる。 C：取引の二面性、貸借平均の原理、5つのグループの各勘定科目などについて理解し、基本的な仕訳ができる。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	ガイダンス～簿記基礎演習の効果的な学び方を理解する 簿記の意義を学ぶ	講義 練習問題とその解説	簿記の意義を日常の処理と決算の流れのなかで理解する	（予習）テキストのテーマ1を読んでくること（なおシラバス作成時点で最新版のテキストが未発行であるため、テーマの番号が変更される可能性がある。そのさいは第1回授業で説明する） （復習）授業で学んだ用語の意味を理解・暗記したうえで、簿記の全体像を整理すること	90	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
2	財務諸表と簿記の5要素（5グループ）を学ぶ	講義 練習問題とその解説	貸借対照表、損益計算書、試算・負債・純資産（資本）・収益・費用、借方・貸方を理解する	（予習）テキストのテーマ2を読んでくること （復習）貸借対照表と損益計算書を構成する5つのグループの関係を各用語の意味と図示した場合の位置とあわせて理解・暗記すること	90	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
3	日常（期中）の手続きと仕訳のルールと手順を学ぶ	講義 練習問題とその解説	勘定科目の増加・減少・発生・消滅と5つのグループを借方・貸方と関連づけて理解する	（予習）テキストのテーマ3を読んでくること （復習）仕訳をするさいのルールを、勘定科目、5つのグループ、増加・減少・発生・消滅、借方・貸方との関連で整理・暗記すること	90	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
4	仕入、売上、掛取引に関する勘定科目と仕訳を学ぶ	講義 練習問題とその解説	商品の仕入と売上、3分法、現金取引と掛取引のちがいなどを理解する	（予習）テキストのテーマ4を読んでくること （復習）商品を仕入れ、売り上げることの仕訳を、現金取引の場合と掛取引の場合それぞれで整理・暗記すること	90	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
5	商品の返品、保管に関する勘定科目と仕訳を学ぶ。商品有高帳（移動平均法と先入先出法）を学ぶ	【小テスト1】 講義 練習問題とその解説	仕入と売上に対する返品や送料・保管料などに関する仕訳と移動平均法・先入先出法による商品有高帳の記録方法を理解する	（予習）テキストのテーマ5を読んでくること （復習）仕入れた商品の返品や、売り上げた商品の返品の仕訳を前週の授業との比較で整理・暗記すること。移動平均法と先入先出法の両方で商品有高帳に記録する方法を理解すること	90	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
6	現金・各種預金・小口現金に関する仕訳を学ぶ	講義 練習問題とその解説	現金・当座預金・普通預金・定期預金・小口現金に関する仕訳を理解する	（予習）テキストのテーマ6・7を読んでくること （復習）現金・各種預金を使った仕訳、小口現金が出てっくる仕訳を整理・暗記すること	90	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
7	クレジット売掛金、手形取引に関する仕訳を学ぶ	講義 練習問題とその解説	クレジット売掛金、受取手形、支払手形に関する仕訳を理解する	（予習）テキストのテーマ8・9を読んでくること （復習）クレジット売掛金や受取手形・支払手形を前週までに学んだ勘定科目とのちがいに注目したうえで、その仕訳を整理・暗記すること	90	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
8	電子記録債権・電子記録債務に関する仕訳を学ぶ	講義 練習問題とその解説	電子記録債権・電子記録債務に関する仕訳を理解する	（予習）テキストのテーマ10を読んでくること （復習）電子記録債権と電子記録債務を、前週までに学んだ勘定科目とのちがいに注目したうえで、その仕訳を整理・暗記すること	90	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ｽﾄﾚｽｺﾝﾄﾛｰﾙ力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	貸付や借入および利息に関する勘定科目と仕訳を学ぶ	【小テスト2】 講義 練習問題とその解説	貸付や借入、それに伴う利息の受け取り・支払いに関する仕訳を理解する	（予習）テキストのテーマ11を読んでくること （復習）お金を貸した場合や借りた場合の勘定科目と仕訳を整理・暗記すること。またそのさいの利息に関する勘定科目と仕訳を整理・暗記すること	90	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
10	建物や備品などの取得・売却・賃借や減価償却に関する勘定科目と仕訳を学ぶ	講義 練習問題とその解説	有形固定資産（建物・備品・車両運搬具・土地）の取得・売却・賃借に関する仕訳を理解する。減価償却の仕組みと仕訳を理解する	（予習）テキストのテーマ12を読んでくること （復習）有形固定資産に関する勘定科目と仕訳を整理・暗記すること。減価償却の仕組みを理解したうえで、勘定科目と仕訳を暗記すること	90	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
11	仮払い・仮受けや給与の支払いに関する勘定科目と仕訳を学ぶ	講義 練習問題とその解説	仮払金や仮受金、給料の支払い、各種預り金などに関する仕訳を理解する	（予習）テキストのテーマ13を読んでくること （復習）仮払金・仮受金・給与・各種預り金などの勘定科目と仕訳を整理・暗記すること	90	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
12	期中取引の仕訳を整理しながら、5つのグループ、勘定科目と関連づけて仕訳のルールとあわせて理解を定着させる	オンデマンド講義 練習問題とその解説	これまでに学んだ、期中の主な取引について、用いる勘定科目、5つのグループ、増加・減少・発生・消滅、借方・貸方を関連づけて理解し、仕訳を理解する	（予習）前週までに学んだ取引に関して、テキストを使って、勘定科目、属する5つのグループ、増加・減少・発生・消滅、借方・貸方をあらためて整理・暗記すること （復習）仕訳のルールに基づいて、取引の仕訳をすること。また逆に、仕訳から取引の内容を推定すること	90	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
13	現金出納帳、売上帳などの帳簿を学ぶ	講義 練習問題とその解説	現金出納帳、売上帳、売掛金元帳などの各種帳簿を仕訳に用いられる勘定科目と関連づけて理解する	（予習）テキストのテーマ14を読んでくること （復習）テキストに出てくる各帳簿を、結びつきの強い勘定科目とあわせて暗記すること	90	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
14	試算表（合計試算表・残高試算表）と仕訳・5つのグループの関連を学ぶ	講義 練習問題とその解説	合計試算表・残高試算表を仕訳・勘定科目・5つのグループと関連づけて理解する	（予習）テキストのテーマ15を読んでくること （復習）試算表（合計資産表・残高試算表）の構成を、取引の仕訳・5つのグループとの関連づけて整理・暗記すること	90	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
15	証ひょうと伝票と仕訳と関連づけて学ぶ	【小テスト3】 講義 練習問題とその解説	納品書・請求書・領収書などの証ひょうや入金伝票・出金伝票などの伝票を、仕訳と関連づけて理解する	（予習）テキストのテーマ31・32を読んでくること （復習）納品書などの証ひょうと、入金伝票などの伝票の内容を、その取引内容を推定し、仕訳をイメージしたうえで整理・暗記すること	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ｽﾄﾚｽｺﾝﾄﾛｰﾙ力